

## 16.総合振込先ファイル（CSV形式）

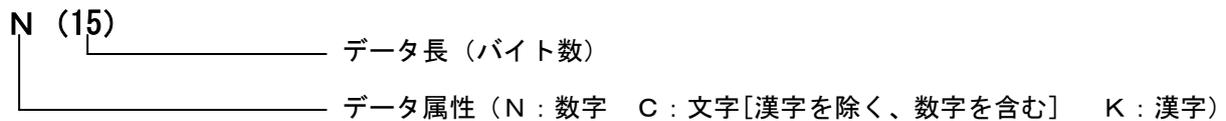
(a) 基本事項

総合振込先管理業務振込先ファイル（CSV形式）各表の基本事項を示す。

表1 レコードフォーマットの例

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	金融機関コード	N (4)	振込先金融機関コード		○	
2	ダミー	C (17)	未使用		—	
3	振込先金融機関名（漢字）	K (15)	振込先の金融機関名		○	

・「データ長」欄の見方



・「区分」欄の見方

表2 区分内容

区分欄	内容
‘○’	必ず設定が必要な項目
‘△’	条件により設定する必要がある項目
‘—’	設定なし（初期値を設定）。または入力不要

・設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値について

設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値を初期値として、データ属性ごとに以下のように値を設定する。

表3 設定内容が存在しない項目・使用しない項目に設定する値（初期値）

項番	データ属性	初期値
1	N	設定不要である。
2	C	設定不要である。
3	K	設定不要である。

(b) ファイル形式

レコード1	改行	.....	レコードN	改行
←可変長→	2 バ イ ト		←可変長→	2 バ イ ト

図1 CSV形式のファイル形式

【注意事項】

- ・本ファイルフォーマットは CSV 形式とし、項目区切りはカンマ ( , ) を使用するものとする。
- ・改行コードは、「CR+LF (0d0a)」、「CR (0d)」、「LF (0a)」とする。
- ・エンドレコード後の改行コード及び EOF (1a) は、任意。
- ・ファイル構成は、シングルファイルのみとなる。(マルチサブファイル不可)
- ・データ属性によらず、先頭半角スペース、後半角スペースをシステムで削除する。  
なお、全角スペースは削除対象外とする。

(c) ファイルフォーマット

表4 レコードフォーマット (1/2)

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考
1	振込種類	N (1)	振込データの種類	1: 総合振込	○	
2	取引先金融機関コード	N (4)	振込先金融機関コード		○	画面の「金融機関コード」として表示される
3	取引先店舗コード	N (3)	振込先支店コード		○	画面の「支店コード」として表示される
4	取引先預金種別コード	N (1)	振込先口座の科目	1: 普通預金 2: 当座預金 4: 貯蓄預金 9: その他	○	画面の「科目」として表示される
5	取引先口座番号	N (7)	振込先口座の口座番号		○	画面の「口座番号」として表示される
6	取引先登録名	K (60)	振込先を識別するための名称 (表示用)		— (注1)	画面の「登録名」として表示される (注1)
7	振込先金融機関名 (漢字)	K (30)	振込先の金融機関漢字名		△	画面の「金融機関名」として表示される
8	振込先支店名 (漢字)	K (30)	振込先の支店漢字名		△	画面の「支店名」として表示される
9	受取人名 (カナ)	C (30)	振込先相手のカナ名称	(注2)	○	画面の「受取人名」として表示される
10	EDI情報の区分	N (1)	EDI情報の有効/無効を識別する	0: 使用しない 1: EDI情報として使用する 2: 顧客情報として使用する	○	画面の「EDI情報/顧客コード」として表示される
11	ED11/顧客コード1	(1) 「ED11」の場合 C (10) (2) 「顧客コード1」の場合 N (10)	依頼人から受取人に対して通知するEDI情報、または依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード情報 (数字)	EDI情報の場合 (注2)	△	画面の「EDI情報」または「顧客コード1」として表示される
12	ED12/顧客コード2	(1) 「ED12」の場合 C (10) (2) 「顧客コード2」の場合 N (10)	依頼人から受取人に対して通知するEDI情報、または依頼人が定めた受取人識別のための顧客コード情報 (数字)	EDI情報の場合 (注2)	△	画面の「EDI情報」または「顧客コード2」として表示される
13	予備領域	N (8)	未使用		—	
14	登録日	N (8)	本レコードの登録日	YYYYMMDD	—	
15	更新日	N (8)	本レコードの更新日	YYYYMMDD	—	

総合振込先管理業務

表 4 レコードフォーマット (2/2)

項番	項目名	データ長	内容	設定範囲	区分	備考	
16	先方負担手数料 適用区分	N (1)	先方負担 手数料有無	0:先方負担手数料なし 1:先方負担手数料あり 2:総合振込先個別 登録先方負担 手数料1を使用する	△	画面の「手数料」として 表示される	
17	登録支払金額	N (10)	登録支払金額	(注3)	△	画面の「登録支払金額」 として表示される	
18	個別登録先方 負担手数料	N (4)	先方負担手数料 (指定金額)	登録支払金額が設定 されている場合、登録 支払金額未滿を設定 する。	△	画面の「先方負担(指定 金額)」と表示される	
19	所属グループ (注4)	グループID1	N (1)	振込先グループ1 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	画面の「所属グループ」 として表示される
20		グループID2	N (1)	振込先グループ2 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
21		グループID3	N (1)	振込先グループ3 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
22		グループID4	N (1)	振込先グループ4 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
23		グループID5	N (1)	振込先グループ5 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
24		グループID6	N (1)	振込先グループ6 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
25		グループID7	N (1)	振込先グループ7 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
26		グループID8	N (1)	振込先グループ8 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
27		グループID9	N (1)	振込先グループ9 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
28		グループID10	N (1)	振込先グループ10 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
29		グループID11	N (1)	振込先グループ11 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
30		グループID12	N (1)	振込先グループ12 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
31		グループID13	N (1)	振込先グループ13 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
32		グループID14	N (1)	振込先グループ14 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
33		グループID15	N (1)	振込先グループ15 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
34		グループID16	N (1)	振込先グループ16 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
35		グループID17	N (1)	振込先グループ17 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
36		グループID18	N (1)	振込先グループ18 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
37		グループID19	N (1)	振込先グループ19 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	
38		グループID20	N (1)	振込先グループ20 所属有無フラグ	0:非所属 1:所属	△	

## 総合振込先管理業務

注1 取引先登録名が設定されていない場合、システムが受取人名を全角文字に変換し自動的に設定する。  
なお、受取人名に濁点、および半濁点が存在し、前1文字との組み合わせが実在する文字の場合、全角文字1文字で設定される。(例：ガーガ)

注2 使用できる文字は下表のとおり

(1) 数字 10種類	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
(2) カナ文字 46種類 (小文字使用不可)	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ チ ツ テ ト ナ ニ ヌ ネ ノ ハ ヒ フ ヘ ホ マ ミ ム メ モ ヤ ユ ヨ ラ リ ル レ ロ ワ ラ ン
(3) アルファベット 26種類	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
(4) 濁点、半濁点 2種類	・ 。
(5) 記号 8種類	¥ . ( ) / - (ハイフン) 「 」

注3 登録支払金額が設定されていない場合、0円として扱う。

注4 所属グループは、振込先単位で登録できる。